

議案第8号

令和5年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第1回）について
地方自治法第218条第1項の規定により、山陽小野田市工業用水道事業会
計予算を別冊のとおり補正する。

令和6年2月22日提出

山陽小野田市長 藤田剛二

令和5年度

山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)

令和5年度 山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)

(総則)

第 1条 令和5年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2条 令和5年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(項目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 主要な建設改良事業			
浄水場施設整備事業	3,289 千円	429 千円	3,718 千円

(収益的支出)

第 3条 予算第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科目)	支 出	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款	工業用水道事業費用	270,496 千円	△22,165 千円	248,331 千円
第1項	営業費用	255,802 千円	△24,651 千円	231,151 千円
第2項	営業外費用	11,694 千円	2,486 千円	14,180 千円
第3項	予備費	3,000 千円	0 千円	3,000 千円

(資本的支出)

第 4条 予算第4条本文括弧書「資本的支出額19,474千円については、当年度分消費税資本的収支調整額299千円、当年度分損益勘定留保資金4,990千円及び減債積立金14,185千円で補てんするものとする。」を「資本的支出額19,903千円については、当年度分消費税資本的収支調整額338千円、当年度分損益勘定留保資金5,380千円及び減債積立金14,185千円で補てんするものとする。」に改め、次のとおり補正する。

(科目)	支 出	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款	資本的支出	19,474 千円	429 千円	19,903 千円
第1項	建設改良費	5,289 千円	429 千円	5,718 千円
第2項	償還金	14,185 千円	0 千円	14,185 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 5条 予算第6条に定めた金額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	51,313 千円	2,894 千円	54,207 千円

令和6年2月22日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表

当年度補正予算(第1回) 実施計画

当年度予定キャッシュ・フロー計算書

給与費明細書

当年度予定損益計算書(参考資料)

当年度予定貸借対照表

収益的収支明細書(参考資料)

資本的収支明細書(参考資料)

予算に関する説明書 注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して会計処理を行い、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

(2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

(3) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

3 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

4 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

5 給与費明細書に関する注記

手当の内訳区分中の「集金」を「作業従事1種」、「危険」を「作業従事2種」、「外勤」を「作業従事3種」にそれぞれ名称変更した。

令和5年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第1回）実施計画

収益的収入及び支出
収入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業収益		285,364		285,364	
	1	営業収益	281,731		281,731	
		1 給水収益	281,365		281,365	
		2 その他営業収益	366		366	(一般会計)児童手当負担金
	2	営業外収益	3,633		3,633	
		1 受取利息	15		15	
		2 長期前受金戻入	3,395		3,395	
		3 雑収益	223		223	

支出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業費用		270,496	△ 22,165	248,331	
	1	営業費用	255,802	△ 24,651	231,151	
		1 原水及び配水費	202,161	△ 27,436	174,725	引当金繰入 (賞与 2,809) (賞与 1,547) (退職給付 3,264)
		2 総係費	26,032	2,785	28,817	
		3 減価償却費	27,559		27,559	
		4 資産減耗費	50		50	
	2	営業外費用	11,694	2,486	14,180	
		1 支払利息	1,318		1,318	企業債償還利息
		2 雑支出	50		50	
		3 消費税	10,326	2,486	12,812	
	3	予備費	3,000		3,000	
		1 予備費	3,000		3,000	

資本的収入及び支出
収入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本的収入					

支出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本的支出		19,474	429	19,903	
	1	建設改良費	5,289	429	5,718	
		1 浄水場施設費	3,289	429	3,718	
		2 営業設備費	2,000		2,000	
	2	償還金	14,185		14,185	
		1 償還金	14,185		14,185	企業債償還元金

令和5年度山陽小野田市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	37,695
減価償却費	27,559
長期前受金戻入額	△ 3,395
受取利息及び受取配当金	△ 15
支払利息	1,318
有形固定資産除却損	50
未収金の増減額 (△は増加)	20
未払金の増減額	△ 12,173
引当金の増減額	3,261
小計	54,320
利息及び配当金の受取額	15
利息の支払額	△ 1,318
業務活動によるキャッシュ・フロー	53,017
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 5,380
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,380
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	△ 14,185
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,185
資金増加額(又は減少額)	33,452
資金期首残高	1,033,706
資金期末残高	1,067,158

給 与 費 明 細 書

1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後		6		25,794	19,818	45,612	8,595	54,207
補正前		6		24,711	18,200	42,911	8,402	51,313
比較				1,083	1,618	2,701	193	2,894

区分	扶養	住居	通勤	管理職	夜間勤務	時間外 勤務	管理職 特別勤務	児童
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
補正後	1,416	324	403		1,120	1,476		450
補正前	1,416	972	649		1,078	799		450
比較		△648	△246		42	677		
区分	作業従事 1種	作業従事 2種	作業従事 3種	電気技術 主任	交替制 勤務	緊急呼出	期末勤勉	退職 給付費
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
補正後		14	71	36	304	75	10,865	3,264
補正前		19	26	36	317	48	9,778	2,612
比較		△5	45		△13	27	1,087	652

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	1,083	給与改定に伴う増減分	90	給与改定率	0.34%
		昇給に伴う増加分	301	平均昇給率	1.17%
		その他の増減分	692	異動等による増減分	
手当	1,618	給与改定に伴う増減分	184	期末勤勉手当	
		昇給に伴う増加分	260	期末勤勉手当	
		その他の増減分	1,174	異動等による増減分	

3 給料及び手当の状況

(1) 初任給

区分	補正後		補正前	
	企業職 (円)	一般会計の制度 一般行政職 (円)	企業職 (円)	一般会計の制度 一般行政職 (円)
高校卒	170,900	170,900	158,900	158,900
大学卒	202,400	202,400	191,700	191,700

(2) 昇給

区分		補正後	補正前
		企業職	企業職
職員数 (A)	(人)	6	6
昇給に係る職員数 (B)	(人)	6	6
号給数内訳	1号給 (人)	1	
	4号給 (人)	5	6
比率	(B) / (A) (%)	100.0	100.0

(3) 特殊勤務手当

区分	補正後	補正前
	事務・技術	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	1.9	1.8
支給対象職員の比率 (%)	83.3	66.7
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	8,333	9,292
代表的な特殊勤務手当の名称	作業従事2種、作業従事3種、交替制勤務手当等	

(4) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	本年度	2.200	2.300	4.50	有
	前年度	2.150	2.250	4.40	有
一般会計の制度		2.200	2.300	4.50	有
補正前	本年度	2.200	2.200	4.40	有
	前年度	2.150	2.150	4.30	有
一般会計の制度		2.200	2.200	4.40	有

令和5年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	255,786		
(2) その他営業収益	<u>366</u>	256,152	
2 営業費用			
(1) 原水及び配水費	161,919		
(2) 総係費	28,175		
(3) 減価償却費	27,559		
(4) 資産減耗費	<u>50</u>	<u>217,703</u>	
営業利益			38,449
3 営業外収益			
(1) 受取利息	15		
(2) 長期前受金戻入	3,395		
(3) 雑収益	<u>204</u>	3,614	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	1,318		
(2) 雑支出	<u>50</u>	<u>1,368</u>	2,246
経常利益			40,695
5 予備費			
(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
当年度純利益			37,695
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>14,185</u>
当年度未処分利益剰余金			<u>51,880</u>

令和5年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産		
ア 土地		66,007
イ 建物	82,175	
減価償却累計額	<u>△54,102</u>	28,073
ウ 構築物	1,271,826	
減価償却累計額	<u>△684,429</u>	587,397
エ 機械及び装置	394,768	
減価償却累計額	<u>△351,558</u>	43,210
オ 車輛運搬具	2,777	
減価償却累計額	<u>△2,592</u>	185
カ 工具・器具及び備品	3,285	
減価償却累計額	<u>△1,269</u>	2,016
有形固定資産合計		726,888
(2) 無形固定資産		
ア 電話加入権		<u>22</u>
無形固定資産合計		22
固定資産合計		726,910
2 流動資産		
(1) 現金・預金		1,067,158
(2) 未収金	注①	23,845
(3) 前払費用		<u>13</u>
流動資産合計		1,091,016
資産合計		<u>1,817,926</u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額23,831千円を含む。

注② 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金4,359千円を取り崩した。

負 債 の 部		
3 固定負債		
(1) 企業債		44,468
(2) 引当金		
ア 退職給付引当金	61,818	
イ 修繕引当金	<u>113,488</u>	
引当金合計		175,306
固定負債合計		219,774
4 流動負債		
(1) 企業債		14,459
(2) 未払金		30,964
(3) 賞与引当金	注②	4,356
(4) その他流動負債		<u>350</u>
流動負債合計		50,129
5 繰延収益		
(1) 長期前受金		314,324
(2) 収益化累計額		<u>△230,151</u>
繰延収益合計		84,173
負債合計		354,076
資 本 の 部		
6 資本金		
		497,987
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
ア 受贈財産評価額	1,985	
イ 工事負担金	72,133	
ウ 寄付金	<u>16,354</u>	
資本剰余金合計		90,472
(2) 利益剰余金		
ア 利益積立金	18,000	
イ 減債積立金	52,801	
ウ 建設改良積立金	725,710	
エ 水源涵養林整備積立金	27,000	
オ 当年度未処分利益剰余金	<u>51,880</u>	
利益剰余金合計		875,391
剰余金合計		965,863
資本合計		<u>1,463,850</u>
負債資本合計		<u>1,817,926</u>

収 益 の 収 支 明 細 書

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
工業用水道事業費用				270,496	△ 22,165	248,331	
	営業費用			255,802	△ 24,651	231,151	
		原水及び配水費		202,161	△ 27,436	174,725	
			給料	16,296	424	16,720	
			手当	8,662	△ 605	8,057	
			賞与引当金繰入額	2,692	117	2,809	次年度6月期末勤勉手当 支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	5,272	△ 100	5,172	
			委託料	1,223	△ 320	903	
			動力費	87,030	△ 26,952	60,078	使用量の減等
		総係費		26,032	2,785	28,817	
			給料	8,415	659	9,074	
			手当	3,567	1,303	4,870	
			賞与引当金繰入額	1,347	200	1,547	次年度6月期末勤勉手当 支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	2,450	244	2,694	
			退職給付費	2,612	652	3,264	
			委託料	2,870	△ 137	2,733	
			賃借料	231	△ 136	95	
	営業外費用			11,694	2,486	14,180	
		消費税		10,326	2,486	12,812	
			消費税	10,326	2,486	12,812	

資 本 の 収 支 明 細 書

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
資本の支出				19,474	429	19,903	
		建設改良費		5,289	429	5,718	
			浄水場施設費	3,289	429	3,718	
			浄水場施設整備事業費	3,289	429	3,718	